



令和5年度網走市予算の概要

ことしのまちづくり

はじめに

市民の皆さんには、日頃から市政の運営に対し、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この冊子「ことしのまちづくり」は、網走市が令和5年度予算でどのような取り組みを進めるのかをお知らせしようと、その主な内容を取りまとめたものです。

今年度は、総合計画を基本として「ひとにやさしく、ひとを育むまち」「グリーンなまち」「活力あふれるまち」「安全・安心なまち」「デジタルを推進するまち」という5つの視点で、取り組んでまいります。

少子化の中、学校や保育園の給食費の無償化など、子育て世帯に寄り添いながら、着実にまちづくりの歩を進め、日常を取り戻す1年としたいと考えております。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

網走市長 水谷 洋一

目 次

○ことしのまちづくり5つの視点	1
○令和5年度各会計の予算額	1
○去年の予算と比べると	2
○一人当たりの予算額と他市の比較	3

1. 一人ひとりを大切に作るやさしいまち

保健	4
地域医療、救急医療	5
地域福祉	5
高齢者福祉	6
障がい者福祉	7
子ども・子育て支援	7
社会保障	8

2. 豊かな自然と共生する安心なまち

土地利用・公園・緑地	9
河川・道路	9
港湾・漁港	10
公共交通	10
通信	10
防災減災	10
生活安全	11
自然環境	11
資源循環	11
住宅・宅地	12
上水道	12
生活排水処理	12
火葬場・墓地	12

3. にぎわいと活力にあふれるまちづくり

農業	13
林業	13
漁業	14
水産加工・販売促進	14
観光	14
商工業	15
就労振興	16
産業対策	16

4. 豊かなひとを育むまち

学校教育	17
学校づくり	17
ICT教育	18
高等学校・高等教育	18
生涯学習	18
社会教育	18
芸術文化	19
文化財保護	19
スポーツ	19
国際交流・地域間交流	19

5. とともに歩み、築く協働のまち

男女共同参画	20
市民活動	20
行政運営	20
情報	20

○第5次網走市行政改革推進計画	21
-----------------	----

※個別事業の予算額は、令和5年度当初予算と令和4年度繰越予算の合算額

▼ことしのまちづくり 5つの視点

I. ひとにやさしく、ひとを育むまちづくり

オンライン診療が可能となるヘルスケアモビリティを運行し、通院困難者や医療機関の負担軽減を図るとともに、引き続き、救急医療の体制確保と開業医の誘致に努めます。

また、学校や認定こども園、幼稚園、保育所の給食費を無償化するほか、1歳までの乳児を対象として、健診時にベビー用品の購入に利用できるクーポンを進呈するなど、子育て世帯の負担を軽減します。

高齢者への支援では、ひとり暮らしの高齢者などを対象に、IoT技術を活用した見守りに取り組みます。

学校生活では、教育研究者から授業改善に向けた指導・助言を受け、学力の向上に繋げていくほか、潮見小学校へ通級指導教室を開設します。

II. グリーンなまちづくり

グリーントランスフォーメーション関連施策などを念頭に、環境基本計画を改定します。

また、潮見小学校、第三中学校屋体、オホーツク・文化交流センターの照明をLED化し、電力の消費量抑制に努めるほか、植林や伐採、林道施設など計画的な整備を進め、森林の循環に努めてまいります。

III. 活力あふれるまちづくり

農業では、農業デジタル化の取り組みを支援するほか、肥料価格高騰の影響を受けている農業者を支援します。

水産業では、専門家による技術指導を受けるほか、網走湖のヤマトシジミ資源の回復に向け

た種苗生産を支援します。

観光業では、インバウンドの誘客促進や閑散期の宿泊増強商品の造成に取り組むほか、戦略的な観光地域づくりを担うDMOを支援します。

中心市街地の活性化では、リモートワークなど、多様な働き方に対応するコワーキングスペースの利用促進を支援します。

人手不足問題に対しては、市内に新規就職した若者への奨励金の支給に加え、新たに、高校1、2年生を対象とした企業説明会を開催し、若者の地元定着を推進します。

IV. 安全・安心なまちづくり

火災などの疑似体験による防災訓練の充実のほか、津波避難路にソーラー蓄電池式の照明設備を整備します。

インフラの整備では、歩道、道路、橋梁やロードヒーティングなどの老朽化対策を計画的に進めるとともに、公園遊具や河川の適正な管理に努めます。

V. デジタルを推進するまちづくり

観光PR動画による広告配信や、デジタルマーケティングを活用した観光プロモーションに取り組みます。

行政運営では、電子納税のほか、市民係窓口、総合体育館、モヨロ貝塚館でのキャッシュレス決済を導入します。

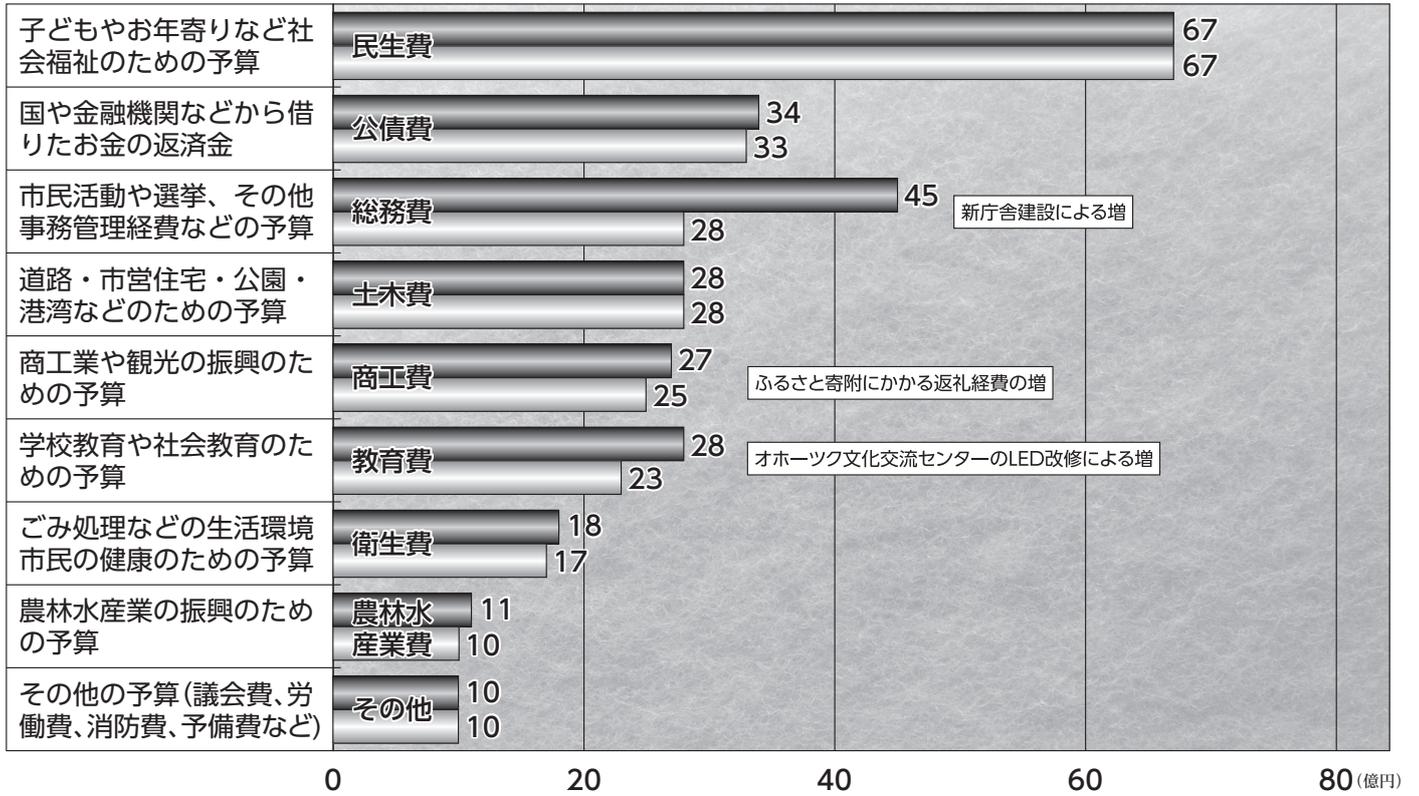
また、ICT専門家による相談・支援窓口の開設、AIデマンドバスの本格運行、公共施設のWi-Fi環境の充実、GIGAスクール構想を推進します。

▼令和5年度各会計の予算額

会 計 名		予 算 額	増減率 (対前年度)
一	般 会 計	266億4,538万円	11.0%
特別会計	市有財産整備	1億1,485万円	23.6%
	国民健康保険	41億6,854万円	△3.4%
	網走港整備	9億5,941万円	△6.1%
	能取漁港整備	1億9,239万円	△3.9%
	介護保険	36億865万円	△2.7%
	後期高齢者医療	6億5,290万円	5.5%
	特別会計小計	96億9,672万円	△2.6%
事業会計	水道事業	22億40万円	0.5%
	簡易水道事業	2億2,246万円	△4.2%
	下水道事業	26億9,974万円	0.4%
	事業会計小計	51億2,261万円	0.2%
	合 計	414億6,471万円	6.1%

▼去年の予算と比べると

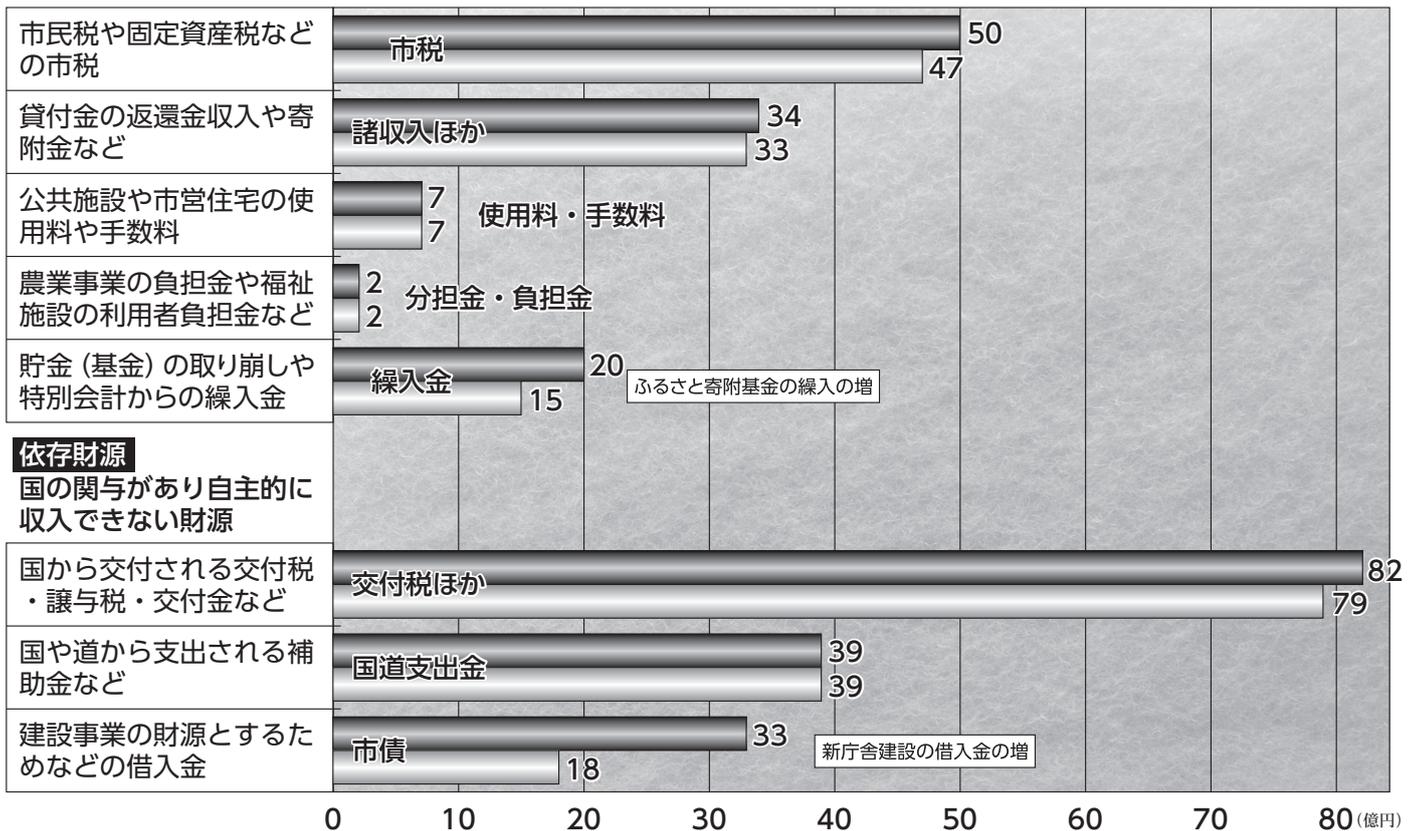
歳 出 令和5年度
 令和4年度



自主財源

この割合が高いほど、自主的な財政運営が可能

歳 入 令和5年度
 令和4年度



依存財源

国の関与があり自主的に収入できない財源

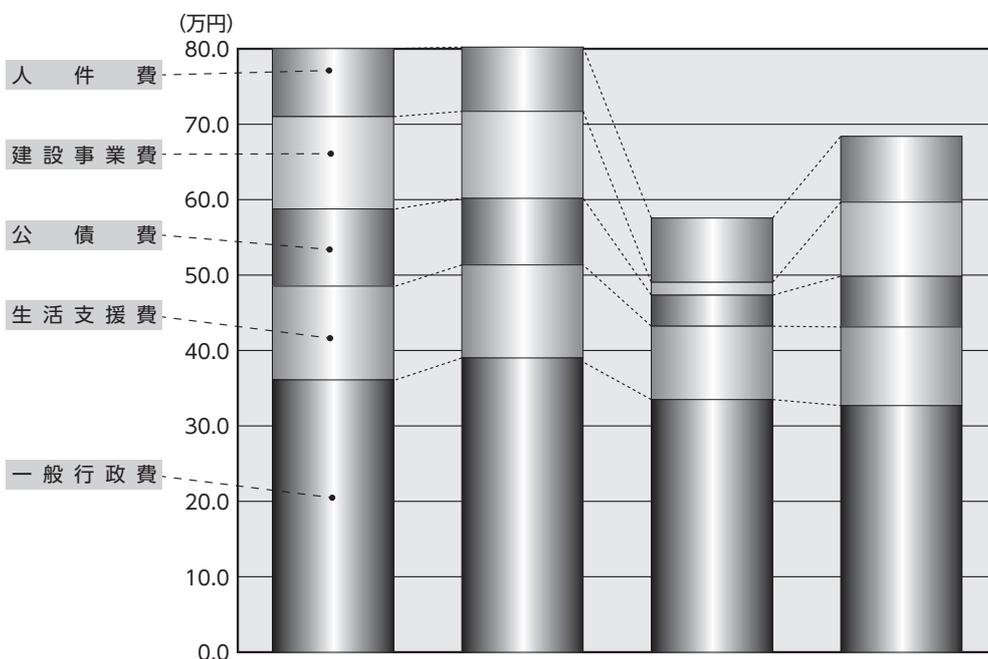
▼市民一人当たりの予算額（一般会計分）

令和5年度の市民一人当たりの予算額は、79万8千円となりました。
項目ごとの内訳は次のとおりです。

項目	金額	内 容	
人件費	9万0千円	職員などの給料にかかる費用です。	
建設事業費	12万2千円	市営住宅の建設、道路、港湾の整備など社会資本整備にかかる費用です。	
借入金返済費	10万2千円	過去に借り入れた借金の返済にかかる元金と利子です。	
生活支援費	12万4千円	生活保護費、障がい者支援費など福祉や医療にかかる費用です。	
一般行政費	物件費	13万0千円	施設の光熱水費や清掃などの委託料、通信料などにかかる費用です。
	補助費など	10万5千円	各団体への補助金や消防組合などにかかる費用です。
	繰出金	3万6千円	国保、介護、下水道特別会計などを支援するためにかかる費用です。
	貸付金	2万7千円	中小企業を支援するための資金の貸付金などです。
	維持補修費	2万7千円	施設の維持補修、除雪などにかかる費用です。
	その他	3万5千円	緊急時の予備費と貯金への積立金などです。
	計	36万0千円	
合 計	79万8千円		

▼道内の都市と比べてみました（一般会計分）

【類似都市との比較】 市民一人当たりの予算額を道内で人口規模などが類似している、稚内市、滝川市、伊達市と比較すると次のとおりとなります。



	網走市	稚内市	滝川市	伊達市
人 件 費	9.0万円	8.5万円	8.5万円	8.7万円
建 設 事 業 費	12.2万円	11.5万円	1.7万円	9.8万円
公 債 費	10.2万円	8.8万円	4.1万円	6.7万円
生 活 支 援 費	12.4万円	12.3万円	9.7万円	10.4万円
一 般 行 政 費	36.0万円	38.9万円	33.4万円	32.6万円
合 計	79.8万円	80.0万円	57.4万円	68.2万円

類似都市と比べて、借入金返済費が大きいことがわかります。

過去に建設事業を積極的に行った結果、借入金返済費が占める割合が高くなっています。

「一人ひとりを大切に作るやさしいまち」のために

網走市
総合計画
目標 1

市民一人ひとりが生涯を通じて健康で、安心して生きがいを持って暮らすことができ、子ども、高齢者、障がいのある方などを地域全体で支えるやさしいまちを目指します。

保健医療

【保健】

○精神保健への支援《健康推進課》

精神的な問題を抱える当事者や家族が、社会で孤立することなく地域生活の維持・向上ができるよう支援します。

- * 各種精神保健事業の実施 73万円
- * 「北海道いのちの電話」への相談促進 28万円

○健康診査の実施《健康推進課》

市民の健康増進のため、各種検診を行います。

- * がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺) 2,737万円
- * 肝炎ウイルス検査 8万円
- * 30代ファスト健康診査 61万円
- * 骨粗しょう症検診 46万円

○がん検診推進の取り組み《健康推進課》

がんの早期発見、がん死亡者の減少につなげるため、子宮頸がん・乳がん検診の受診対象者にクーポン券を発行し、無料で検診を実施します。

61万円

○胃がんリスク検診の実施《健康推進課》

中学生および30歳以上の市民を対象に胃がん発症の原因とされるピロリ菌保有検査を実施します。

82万円

○母子保健の増進《健康推進課》

* 妊婦健康診査

妊婦の健康保持・増進、経済的支援のため、14回の健診と6回の超音波検査費用を助成します。

1,777万円

* 母親・両親学級、育児教室の開催

妊娠、出産、育児の不安を解消するため、正しい知識の普及と親同士の交流や仲間づくりを進めるとともに、父親の子育て参加を促します。

25万円

* 乳幼児健診など

母と子の健康保持・増進のため、母子手帳の交付、赤ちゃん訪問、乳幼児健診、フッ素塗布などを実施します。

470万円

* 新生児聴覚検査の実施

新生児の聴覚障がいによる音声言語発達などへの影響を最小限にとどめるため、検査費用を支援します。

82万円

* 5歳児健康相談の実施

57万円

* 産婦健康診査

産婦の身体的回復、産後うつ予防や経済的負担の軽減を行うため、健診費用を助成します。

168万円

充 * 産後ケアの助成

産後1年未満の母子を対象に、助産師などによる母親の心身のケア、育児相談・授乳指導などの費用を助成します。

166万円

新 * 産科初回受診料の助成

市民税非課税世帯などの経済的負担を軽減するため、産科初回受診料を助成します。

25万円

○感染症予防への取り組み《健康推進課》

充 * 四種混合ワクチン接種

接種対象を生後3か月以上から、生後2か月以上に拡大します。

973万円

充 * 子宮頸がん予防接種

定期接種で新たに使用可能となったワクチンを追加します。

1,630万円

* 麻しん・風しん予防接種

766万円

* 結核予防接種

200万円

* エキノコックス症検査

41万円

* 小児用肺炎球菌予防接種

904万円

* ヒブ予防接種

695万円

* 水痘予防接種

343万円

* 成人用肺炎球菌予防接種

199万円

* 日本脳炎予防接種

852万円

* B型肝炎予防接種

405万円

* ロタウイルス予防接種

585万円

* 高齢者インフルエンザ予防接種 2,005万円

④* こどもインフルエンザ予防接種

接種対象を、1歳から生後6か月に引き下げ、18歳(高校3年生相当)までのお子さんの接種費用の全額を助成します。

2,057万円

⑤* 带状疱疹予防接種

50歳以上の方の接種費用の一部を助成します。

255万円

* 感染症対策研修会の開催

専門家による研修会を行い、新型コロナウイルス感染症などの知識の普及を図ります。

61万円

⑥健康づくりプランの推進《健康推進課》

市民が健康で安心した生活が送れるよう、地域の健康づくりを担う健康コンシェルジュ匠の活動を支援します。

173万円

⑦食育講演会の開催《健康推進課》

「食育」への理解や関心を高めるため、講演会を開催します。

85万円

⑧不妊治療費の助成《健康推進課》

特定不妊治療や保険が適用されない不妊治療に係る治療費の一部を助成します。

162万円

○不妊症治療費の助成《健康推進課》

不妊症の検査および治療経費の一部を助成します。

20万円

○あばしり健康マイレージの取り組み

《戸籍保険課》

健康づくりの意欲を高めるため、健康関連事業へ参加した30歳以上の方へポイントを付与し、ポイント数に応じて景品を贈呈します。

95万円

保健医療

【地域医療、救急医療】

⑨救急医療の体制づくり《健康推進課》

医師会と連携し、休日・夜間の救急医療および二次救急医療の体制を確保し、休日内科急病センターの医療体制を維持します。

6,911万円

○特定疾患など患者通院交通費の助成

《健康推進課》

小児慢性特定疾患を含む特定疾患など患者の通院に要する交通費の一部を助成します。

100万円

○24時間電話健康相談サービス《健康推進課》

いつでも健康や医療、育児などの不安解消ができるよう、電話およびオンラインのチャットボット機能の活用により24時間対応の相談サービスを実施します。

569万円

○看護師・薬剤師確保対策への支援《健康推進課》

各病院が実施している奨学金制度に上乗せ補助を行い、看護師および薬剤師の確保を支援します。

1,512万円

○開業医誘致推進の取り組み《健康推進課》

持続可能な医療体制の確保を図るため、診療所などの開設費用の一部を助成し、開業医の誘致を進めます。

5,010万円

○公的病院などへの支援《健康推進課》

* 網走厚生病院小児医療等運営補助

小児医療などの安定的な診療体制を確保します。

4,800万円

* 斜網地域周産期医療への支援

斜網地域の周産期医療体制の充実のため、北海道厚生連へ支援します。

2,220万円

⑩移動型医療サービスの取り組み《健康推進課》

通院困難な方の負担軽減を図るため、ヘルスケアモビリティ(車両)を導入し、訪問型のオンライン診療を行います。

4,852万円

地域福祉

【地域福祉】

○重度心身障がい者医療費の助成《戸籍保険課》

重度心身障がい者の医療費の自己負担分の全額または一部を助成します。

4,830万円

充健康管理支援の取り組み《社会福祉課》

生活保護受給者の医療レセプトを分析し、健康管理支援や事業効果の検証を行います。

275万円

地域福祉

【高齢者福祉】

○高齢者緊急通報システムの整備《介護福祉課》

高齢者のみで暮らしている世帯などの緊急時に対応するため、ボタンを押すだけで消防署へ通報できる機器を貸与します。

387万円

新高齢者などの見守り支援《介護福祉課》

ひとり暮らし高齢者などの見守りの充実を図るため、通信機能を持つ電球（IoT）を設置します。

207万円

○高齢者等除雪サービス《介護福祉課》

除雪が困難な高齢者等世帯の通路を確保するため、除雪サービスを行います。

545万円

○高齢者への総合的生活支援《介護福祉課》

70歳以上の市民税非課税者で要件を満たす方を対象に、バス・ハイヤー乗車、施設利用、買い物代行などの生活支援、除雪、入浴に使用できる助成券（6千円）を交付します。

1,908万円

充老人クラブ運営への助成《介護福祉課》

地域で自主的な活動を行っている老人クラブへ助成します。

314万円

充成年後見人制度利用への支援《介護福祉課》

高齢者などが地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度の相談や利用支援を行います。

633万円

充介護フェアの開催《介護福祉課》

介護への理解や関心を高めるため、中高生をはじめとする市民向けの「介護フェア」を開催します。

170万円

○高齢者向けのスマートフォン講座の開催《介護福祉課》

高齢者のデジタルに対する不安や苦手意識を払拭し、慣れ親しめるよう、高齢者が集う場所に向いて、スマートフォン講座を開催します。

0円

○介護サービスの推進《介護福祉課》

《介護保険特別会計》

介護を必要とする方のため、在宅サービスや施設サービスなどさまざまな取り組みを行います。

32億4,538万円

○介護保険料負担軽減の取り組み《介護福祉課》

《介護保険特別会計》

国の制度に基づき、65歳以上の低所得者の介護保険料を軽減します。

5,476万円

○利用者負担軽減の取り組み《介護福祉課》

《介護保険特別会計》

低所得者の介護サービス利用者負担を軽減します。

1,486万円

○地域支援事業の取り組み《介護福祉課》

《介護保険特別会計》

高齢者が要支援・要介護状態になることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

* 要支援者の買物リハビリ支援

要支援者などを対象に、スーパーマーケットなどへの送迎と専門職による買い物時の付き添い支援を行います。

349万円

* 介護支援ボランティアポイントの取り組み

介護支援ボランティアに取り組む高齢者などを対象に、活動実績に応じてポイントを付与し、ボランティアの継続と後継者の育成を支援します。

173万円

* 生活支援体制の整備

生活支援コーディネーターと生活支援を担う多様な主体が参画する地域の協議体が連携し、高齢者の支援体制の充実と社会参加の促進を一体的に図ります。

971万円

新高齢者保健・介護予防の取り組み《戸籍保険課》

《後期高齢者医療特別会計》

高齢者の健康課題を把握し、フレイル（虚弱）対策や生活習慣病の重症化予防を行います。

2,062万円



地域福祉

【障がい者福祉】

○**居宅介護サービスの実施《社会福祉課》**
障がい者が自宅で生活する際の入浴や排せつ、食事などの介護サービスを行います。

7,219万円

○**就労継続支援の実施《社会福祉課》**
一般就労が困難な方に、働く場の提供や、就労に必要な知識・能力の向上のために訓練を行います。

1億8,840万円

○**障がい者児福祉サービス利用の補助《社会福祉課》**
障がい者（児）福祉サービスの利用者負担を軽減します。

484万円

○**障がい者基幹相談支援センターの運営《社会福祉課》**

755万円

●**障がい者福祉計画の策定《社会福祉課》**
障がい者が地域でいきいきと安心して暮らせるまちづくりを進める計画を策定します。

31万円

●**軽度・中等度難聴者への補聴器購入の助成《社会福祉課》**
身体障害者手帳の交付基準に該当しない難聴者（児）に対し、補聴器購入に要する費用の一部を助成します。

100万円

●**手話通訳者の派遣《社会福祉課》**
手話通訳者の派遣に加え、手話や音声言語での意思疎通が困難な方に対し、要約筆記者を派遣します。

198万円

地域福祉

【子ども・子育て支援】

●**こども発達支援センターの運営《子育て支援課》**
支援が必要な子どもと家族への指導・助言を行うとともに、専門機関から作業療法士の派遣を受け、療育指導を充実します。

1,584万円

○**子育てサポート活動《子育て支援課》**
仕事や急用などでお子さんの世話ができないときにサポートする、会員制の有償相互支援活動を行います。

320万円

○**児童手当の支給《子育て支援課》**
次世代の社会を担う子どもの育ちを支援するため、中学校修了前までの幼児・児童生徒の養育者へ児童手当を支給します。

3億7,583万円

○**子どもの居場所づくりの取り組み《子育て支援課》**
子どもたちが地域の人との触れ合いによって安心して過ごすことができる居場所づくりを進めます。

43万円

●**出産・子育て応援事業《子育て支援課》**
妊婦や子育て世帯に寄り添った支援を行うとともに、妊婦へ5万円、新生児1人あたり5万円を支給します。

2,488万円

●**地域子育て応援事業《子育て支援課》**
ミルク・おむつなどのベビー用品の購入に利用できるクーポン券を、3～5か月児健診時に3万円分、8か月児健康相談時に2万円分を支給します。

705万円

○**児童扶養手当の支給《子育て支援課》**
経済的に厳しい状況におかれているひとり親家庭などに児童扶養手当を支給します。

1億4,900万円

●**母子家庭など自立支援への取り組み《子育て支援課》**
ひとり親家庭の親が専門的資格を取得するために必要な費用の一部を支給します。

300万円

●**市立ひまわり保育園の管理運営《子育て支援課》**

7,291万円

○**へき地保育所の管理運営《子育て支援課》**
郊外地区の子どもたちの集団保育を行うことにより、心身の健全な発達を支援します。

7,424万円

○**幼稚園・保育所・認定こども園などへの給付**
《子育て支援課》
 保育所や幼稚園、認定こども園などの運営に係る費用を負担します。
8億2,573万円

充**一時保育の取り組み《子育て支援課》**
 緊急・一時的に保育が必要な1歳からの児童を対象に、認定こども園にて保育を実施します。
1,147万円

○**病後児保育の取り組み《子育て支援課》**
 法人立認定こども園いせの里保育園で、1歳半から小学生までを対象に病後児保育を実施します。
396万円

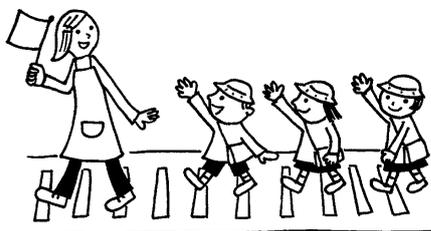
○**幼稚園型一時預かりの取り組み《子育て支援課》**
 子育て環境の充実のため、各私立幼稚園・認定こども園で一時預かりを実施します。
1,811万円

○**認可外保育所などの利用料無償化**
《子育て支援課》
 認可外保育所などの利用料を無償化します。
650万円

○**幼稚園・保育所・認定こども園の**
質向上への取り組み《子育て支援課》
 支援が必要な園児が安心して過ごせる環境づくりにむけて人件費など経費の一部を助成します。
3,336万円

新**幼稚園・保育所・認定こども園の**
給食費無償化《子育て支援課》
 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、給食費を無償化します。
6,627万円

新**保育所・認定こども園業務支援システムの導入**
《子育て支援課》
 保育所や認定こども園に、アプリで登園管理や保護者と園が連絡できる業務支援システムを導入し、利便性の向上を図ります。
267万円



○**地域子育て支援センターの運営《子育て支援課》**
 育児不安に対する相談や遊びの広場の提供、子育てサークルへの支援などを通して、地域の子育てを応援します。
1,964万円

○**子育て世代包括支援センター「ユカリエ」の運営《子育て支援課》**
 妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない総合的な相談支援を行います。
685万円

○**児童館の管理運営《子育て支援課》**
 健全な遊びを提供することで健康の増進などを図るとともに、親の就労による留守家庭の児童を対象に児童クラブを設置し、児童の健全育成を図ります。
6,627万円

○**こども医療費の無償化《子育て支援課》**
 中学生までの子どもの医療費を無償化します。
1億1,829万円

○**ひとり親家庭などへの医療費助成**
《子育て支援課》
 ひとり親世帯の親と児童の健康保持および福祉の増進を図るため、自己負担分医療費の全額または一部を助成します。(中学生までは無償化)
2,624万円

充**子ども・子育て支援事業計画の策定**
《子育て支援課》
 第3期「網走市子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、ニーズ調査、保育などの需要量推計、提供体制確保策について検討します。
307万円

生活福祉 **【社会保障】**

○**各検診への助成《戸籍保険課》**
《国民健康保険特別会計》
 国保被保険者を対象に人間ドック、脳ドック、がん検診の費用を一部助成します。
1,507万円

○**脳ドック助成《戸籍保険課》**
《後期高齢者医療特別会計》
 後期高齢者を対象に脳ドック検査の費用の一部を助成します。
179万円

総合計画 目標1
 総合計画 目標2
 総合計画 目標3
 総合計画 目標4
 総合計画 目標5

豊かな自然環境と水と緑が織りなす美しい景観を次代に継承し、自然と調和した快適な生活環境の創出を図るとともに、市民の命と暮らしを守る安全・安心なまちを目指します。

都市空間

【土地利用・公園・緑地】

①都市機能誘導構想の検討《都市整備課》

将来のまちづくりに向けて、市街地の土地利用についてのゾーニングを検討します。

642万円

②網走川筋環境の整備《都市整備課》

網走川沿いの賑わいを創出するため、中央橋下の散策路に照明設備を設置します。

500万円

③老朽化した公園遊具（8公園）の更新

《都市整備課》 8,000万円

④地域パークゴルフ場の管理《都市管理課》

コース芝を更新します。 734万円

都市基盤

【河川・道路】

⑤市道などの維持管理《都市管理課》

市道などの舗装の修繕や道路照明、街路樹の維持管理を行います。 1億5,480万円

⑥市道の整備《都市整備課》

未舗装道路の舗装化や安心安全な道路整備を計画的に行います。 1億円

⑦市道の改修《都市整備課》

老朽化した道路、側溝などの改修を緊急度に応じて計画的に行います。 1億5,000万円

⑧郊外道路の整備《都市整備課》

スクールバスや農業用車輛の安全な通行を確保するため、郊外地域の未舗装道路の舗装化を行います。 4,800万円

⑨のり面の崩壊・落石対策《都市整備課》

崩壊・落石の恐れがある道路のり面を改修します。 1億9,158万円

⑩通学路の安全対策《都市整備課》

通学路の安全を確保するため、小学校通学路の歩道新設・改修を行います。 1億7,096万円

⑪道路ストック修繕事業《都市整備課》

舗装面の改修のため、状況調査を行います。 1,500万円

⑫橋梁の長寿命化への取り組み《都市整備課》

橋梁の長寿命化を図るため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕を行います。 1億1,700万円

⑬市道などの冬道対策《都市管理課》

⑭*市道などの除雪 4億4,543万円

*ロードヒーティングの維持管理 1億2,164万円

⑮*除雪作業車の更新

小型ロータリ除雪車を更新します。 3,000万円

⑯ロードヒーティングの更新《都市整備課》

老朽化したロードヒーティング施設を更新します。 1億円



都市基盤

【港湾・漁港】

○みなと観光交流センターの魅力向上への取り組み
《港湾課》 350万円

充みなと観光交流センターの改修《港湾課》
施設の老朽化した箇所を、計画的に補修します。
1,694万円

都市基盤

【公共交通】

充どこバス運行の支援《商工労働課》
4,000万円

○路線バスの運行の支援《商工労働課》
4,121万円

充公共交通運転手確保の支援《商工労働課》
旅客自動車運送業者が取り組む運転手の第二種運転免許の取得支援、採用情報の発信、職場環境の改善などに係る費用の一部を助成します。
125万円

○JR北海道利用促進への取り組み《商工労働課》
住民のマイレール意識の醸成および利用促進を図るため、園児の汽車遠足、家族・グループの小旅行、中学校・高校の部活動などに対して乗車運賃などを助成します。
135万円

○JR北海道賑わい創出への取り組み《商工労働課》
市民団体などによる自発的な活動に要する費用の一部を助成し、鉄道の賑わいの創出や利用促進に取り組みます。
51万円

充網走駅駐輪場の整備《都市整備課》
網走駅に駐輪場を整備します。
300万円

充桂台駅の改修《都市管理課》
桂台駅の階段と踊り場を修繕します。
165万円

○釧網本線利活用推進の取り組み《商工労働課》
釧網本線の沿線自治体などと協力し、事業者とともに、釧網本線の観光利用促進に取り組みます。
85万円

都市基盤

【通信】

充公衆フリーwi-fi環境の整備《情報政策課》
総合体育館にフリーwi-fiを整備します。
658万円



○郊外地区の光回線の管理《情報政策課》
460万円

生活安全

【防災減災】

○国が行う港湾事業の負担金《港湾課》
国が行う南防波堤施設の整備費の一部を負担します。
1億995万円

○老朽化した岸壁付帯施設の更新《港湾課》
9,600万円

○網走港内の安全利用に向けた取り組み《港湾課》
網走港内の規制水域に関する啓発および監視指導パトロールを実施します。
180万円

充河川の整備《都市管理課》
河川の浚渫および護岸を整備します。
1億円

充ハザードマップの作成《総務防災課》
津波浸水想定区域の見直しに伴い、ハザードマップを改定し全戸に配布します。
482万円

充地域防災訓練の実施《総務防災課》
A R（拡張現実）機器を活用した防災訓練、防災教育に取り組むとともに、自主防災組織による地域防災訓練を支援します。
187万円

充避難路照明の整備《総務防災課》
海岸町の津波避難階段にソーラー式蓄電池の照明灯を新設します。
2,221万円

生活安全

【生活安全】

○消費生活相談窓口の開設《市民活動推進課》

消費生活上の疑問や不安の解消、消費生活トラブルの解決に向け、情報提供や助言を行う消費者相談室を開設します。 271万円

○市民相談事業《市民活動推進課》

弁護士による無料法律相談を行います。 19万円

①高齢者運転免許自主返納の促進

《市民活動推進課》

運転免許を自主返納した満75歳以上の方に、公共交通利用券およびどこバスの定期券(3ヶ月分)を交付します。 331万円

○防犯灯の管理《市民活動推進課》

町内会連合会および地区連合町内会と協力し、防犯灯の維持管理を行います。 1,511万円

①消防機能の強化《消防》

救急自動車に、自動心肺蘇生器を新たに搭載するとともに、心電図モニタを更新します。 660万円



環境

【自然環境】

①瀬沸湖環境保全活用ビジョンの改訂《生活環境課》

策定からおおむね10年が経過するビジョンの改訂を行います。 345万円

①環境基本計画の策定《生活環境課》

第3期環境基本計画を策定します。 571万円

①環境保全審議会の開催

次期環境基本計画策定に向けた審議を行います。 51万円

①呼人地区重油漏れ事故への対応

専門家の法的支援を受けながら、事故への対応を行います。 161万円

環境

【資源循環】

①埋立ごみ減容化への取り組み《生活環境課》

紙おむつなどを斜里町の民間処理施設と大空町の焼却施設で中間処理することで、埋立ごみの減容化を図ります。 6,555万円

①新紙おむつなどのストックヤードの整備

《生活環境課》

中間処理するごみのストックヤードを整備します。 6,545万円

①自走式破砕機の導入《生活環境課》

埋め立てる廃棄物の減容化を図るため、自走式破砕機を導入します。 7,000万円

①最終処分場のガス抜き管の延長《生活環境課》

最終処分場の埋立状況に合わせて、ガス抜き管を延長します。 982万円

○廃棄物処理の検討《生活環境課》

廃棄物の中間処理の広域化と新たな最終処分場の整備に向けた検討を行います。 954万円

①廃棄物減量等推進審議会の設置《生活環境課》

一般廃棄物処理基本計画を見直すため、学識者を含めた審議会を設置します。 56万円

①ごみ処理理解の促進への取り組み《生活環境課》

ごみ処理について情報発信に取り組みます。また、市民モニターによる意識調査を行います。 321万円



充資源物集団回収の支援《生活環境課》

町内会などの団体に、回収した資源物の重量に応じ6円/kgを助成します(4→6円/kgに拡充)。
263万円



充廃棄物処理広域化推進協議会の負担金

《生活環境課》

1市4町広域で廃棄物の焼却処理施設設置に向けた検討を進めます。
354万円

充ごみ減量化の推進《生活環境課》

ごみ減量化について懇話会で検討を行います。また、生ごみの分別意識を醸成するため、電動生ごみ処理機やコンポストの購入費を助成します。
88万円

生活基盤

【住宅・宅地】

○住環境改善への支援《建築課》

長寿命化、省エネ、バリアフリーなどの改修に要する費用の一部を助成します。 1,800万円

○危険空き家減少化への取り組み《建築課》

旧耐震建築住宅の解体および特定空き家の解体に要する費用の一部を助成します。 340万円

充市営住宅の建設《建築課》

潮見団地に、子育て世帯向けの住宅(5戸)を建設します。 1億6,473万円

充市営住宅長寿命化への取り組み《建築課》

- *エレベーターへの安全装置の設置 3,900万円
- *建替えや長寿命化の計画を策定 500万円

生活基盤

【上水道】

○水道施設の整備《上水道課》

《水道事業会計》

充*導水管布設替

稲富、中園地区の老朽化した導水管を布設替えます。 5億7,860万円

*配水管布設 2,310万円

*配水管布設替 道路工事関連 7地区
漏水防止対策 2地区
2億2,462万円

○簡易水道施設の整備《上水道課》

《簡易水道事業会計》

道路の改良工事に合わせて配水管の布設替工事を行います。 4,400万円

新水道料金の減免《営業経営課》

《水道事業会計・簡易水道事業会計》

物価高騰に対する支援として、上水道および簡易水道の基本料金を2ヶ月分減免します。
5,673万円

生活基盤

【生活排水処理】

○下水道施設の整備《下水道課》

《下水道事業会計》

充*浄化センターなどの施設整備 2億9,600万円
老朽化した浄化センターの機械・電気設備などを更新します。

*汚水管渠の腐食・老朽化の進行状況の調査 200万円

充*汚泥堆肥化施設の整備 3,200万円
広域で汚泥堆肥処理を行うための施設を整備します。

充*呼人地区の圧送管の二条化 6,800万円

充*枝線の整備、公共枿の設置 9,790万円

○下水道計画区域外の排水処理《下水道課》

《下水道事業会計》

合併処理浄化槽を整備します。 2,400万円

生活基盤

【火葬場・墓地】

○火葬場の管理運営《生活環境課》 2,677万円

地域の地理的諸条件や、これまでに培われてきた産業基盤をもとに、さまざまな変化やニーズに対応し、成長してゆく産業を振興します。

また、産業間の交流や連携を強化することで、新たな産業分野の創造や雇用機会の拡大など経済的な自立性を高め、にぎわいと活力にあふれるまちづくりをめざします。

農林業

【農業】

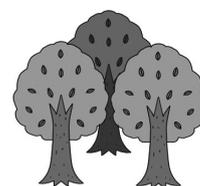
- 卵原内ダムの管理《農林課》
 - *管理事業 2,285万円
 - *附带施設の土砂撤去 600万円
 - ⊕*設備改修 1,386万円
加圧ポンプ場のポンプの取替、管理棟の無停電電源装置を交換します。
- 斜網地区ダムの管理《農林課》
 - *管理事業 645万円
小水力発電の売電収入も活用し斜網地区ダムの維持管理を行います。
- ⊕道営土地改良事業などに係る分担金《農林課》
道が行う農地改良費の一部を負担します。
3億4,820万円
- 安全・安心な農作物の生産への補助《農林課》
農業経営の安定化と農作物の安全・安心を確保するため、農協が実施する土壌分析と残留農薬分析にかかる費用の一部を助成します。 185万円
- ジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除《農林課》
国の緊急防除の指定を受けたジャガイモシロシストセンチュウのまん延防止対策を行います。 3,396万円
- もち麦栽培の促進《農林課》
機能性もち麦の産地形成に協力する農業者に対して、栽培経費の一部を助成します。 100万円
- ⊕新農業デジタル化推進の支援《農林課》
自動操舵システムの精度向上に向けた衛星受信機の整備にかかる費用の一部を助成します。 100万円
- ⊕肥料価格高騰支援金の給付《農林課》
肥料価格の高騰に対して、農業者の負担を軽減するため支援を行います。 2,112万円
- ⊕オホーツク産麦類消費拡大への取り組み《農林課》
もち麦など地元産麦類の消費拡大を図るため、食のイベントを開催します。 70万円

- ⊕家畜伝染病防疫のための資材整備《農林課》
家畜伝染病発生時の初動体制の確立のため必要な資材を整備します。 50万円
- あばしり和牛優良血統の形成《農林課》
優良繁殖雌牛の導入（自家保留を含む）およびゲノム検査にかかる費用の一部を助成します。 138万円
- 農業農村多面的機能発揮促進への取り組み《農林課》
農業・農村での農地維持や資質向上を発揮する地域活動などを支援します。 1億5,384万円
- ⊕農業振興計画の策定《農林課》
第13期網走市農業振興計画を策定します。 130万円
- 農業担い手実践研修への支援《農林課》
農業後継者および新規就農者を対象に、優れた農業経営や地域リーダー育成を図ることを目的に開催する研修に対し経費の一部を助成します。 250万円

農林業

【林業】

- ⊕鳥獣害防止対策の取り組み《農林課》
エゾシカなど農作物に被害をもたらす有害鳥獣の被害防止対策を行います。 708万円
- ヒグマ生息実態調査の実施《農林課》
ヒグマの被害を未然に防ぐ対策を講じるため、ヒグマの生息実態を調査します。 100万円
- ⊕森林整備への補助《農林課》
私有林の造林や除間伐、下刈などに対する助成を行い、森林の適切な管理を推進します。 2,506万円
- ⊕木育の推進《農林課》
市民を対象に森林学習を行い、森林の多面的機能を周知します。 42万円



水産業

【漁業】

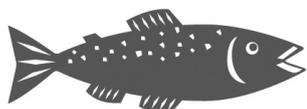
- さけ・オホーツクサーモン資源の安定化
《水産漁港課》
さけ・オホーツクサーモン(カラフトマス)の稚魚の分布や成育調査を支援し、資源の安定化を図ります。 115万円
- 網走湖ヤマトシジミ資源回復への支援
《水産漁港課》
*調査研究
資源回復に向けた調査研究を支援します。 50万円
- 新*シジミ種苗生産の支援
西網走漁協が取り組むシジミ種苗生産を支援します。 140万円
- 藻琴湖シジミ移殖放流事業の支援
《水産漁港課》 145万円
- 濤沸湖シジミ種苗生産などへの支援
《水産漁港課》
シジミ種苗生産技術の開発と放流調査を支援します。 83万円
- ウニ増養殖試験および放流調査への支援
《水産漁港課》 119万円
- 網走湖水質・資源調査の実施《水産漁港課》
網走湖の漁業安定化のため、湖内環境および漁業資源に関する調査を支援します。 250万円

- 新増養殖技術の指導《水産漁港課》
専門家からの技術指導を受ける体制をつくり、安定的な種苗生産体制の構築を図ります。 50万円

水産業

【水産加工・販売促進】

- 充外国人技能実習生の受け入れ支援
《水産漁港課》
外国人技能実習生が技能検定などを受験する際の受験料や、入国時研修にかかる費用の一部を助成します。 263万円
- 地場水産物のPRの取り組み《水産漁港課》
農大食や学校給食への食材提供のほか、首都圏などで網走産水産物をPRします。 211万円



- 水産業パワーアップへの支援《水産漁港課》
企業や団体などが行う網走産水産物のブランド化や販路拡大を図る取り組みを支援します。 50万円

- 充レイクサイドパーク・のとの管理運営
《水産漁港課》
レイクサイドパーク・のとの維持管理や展望台の修繕などを行います。 1,527万円

- 漁港の管理運営《水産漁港課》
漁港利用の安全確保・利便性の向上を図るため、漁港やボートヤードの適正な維持管理を行います。 160万円

観光

【観光】

- 天都山周辺の花園整備《観光課》
ボランティアの協力のもと、天都山周辺の花園を整備し、観光客の誘客促進を図ります。 525万円

- 充サンゴ草群生地の堤防整備《観光課》
サンゴ草群生地の維持・保全を図るため、崩壊のおそれがあるサンゴ草群生地内の堤防を補強します。 617万円

- 地域資源活用型観光への補助《観光課》
地域資源を活用したアドベンチャーツーリズムの推進と人材の育成に向けて補助を行い、コンテンツの開発や販路拡大を図ります。 300万円

- 充観光振興計画検討事業《観光課》
新たな観光振興計画の策定について、検討を進めます。 50万円

- 充女満別空港の利用促進の取り組み《観光課》
女満別空港に就航する航空路線の利用促進および網走の宿泊増強のプロモーションを行います。 900万円

- 充女満別空港整備・利用促進に係る負担金
《観光課》
女満別空港の利用促進や、新規路線定着などの支援に係る費用の一部を負担します。 216万円

- 充ひがし北海道空港連携によるPR《観光課》
女満別・釧路空港圏域の自治体などと連携して、周遊型観光および航空路線利用の促進に向けたPRなどを行います。 150万円

- デジタル技術を活用した周遊観光の促進《観光課》
スマートフォンアプリゲームを活用したスタンプラリーを実施します。 220万円

- 閑散期対策の取り組み《観光課》
観光客が減少する閑散期に、オンライン旅行会社と連携して、観光PRと割引クーポンの配布を行います。 1,200万円
- 新観光デジタルプロモーションの実施《観光課》
観光PR動画などを活用した広告配信による観光プロモーションを行います。 1,500万円
- 観光デジタルマーケティング《観光課》
観光PR動画などを活用した広告配信などのアクセス経路などを分析することにより、プロモーションの最適化を図ります。 476万円
- 観光ウェブサイト「おいしいまち網走」の管理運営《観光課》 268万円
- 地域DMOの取り組みへの支援《観光課》
魅力的な観光地づくりに向けて、網走市観光協会DMOの取り組みを支援します。 2,811万円
- 天空の里魅力発信・活性化への取り組み《観光課》
天都山エリア内の事業者と連携し、天都山周辺の賑わい創出と活性化を図ります。 300万円
- 長期滞在型の観光推進《観光課》
長期滞在型の観光客や企業によるワーケーションを促進させるため、網走市観光協会が行う商品造成を支援します。 200万円
- 教育旅行誘致の取り組み《観光課》
道外の教育旅行説明会や相談会に参加し、修学旅行などの誘致を図ります。 34万円
- 外国語リーフレットの作製《観光課》
外国人向けのリーフレットをリニューアルします。 523万円
- 海外観光客誘致促進事業《観光課》
航空会社と連携して、新型コロナウイルス感染症の影響により大きく減少した外国人観光客を誘致します。 500万円
- ひがし北海道空港連携による外国人観光客の誘致《観光課》
ひがし北海道の自治体やJR北海道などと連携して外国人観光客を誘致します。 150万円

- オホーツク網走マラソン開催負担金《観光課》
今年で9回目となるオホーツク網走マラソン2023を開催します。 1,330万円
- サイクルアドベンチャーオホーツクの取り組み《観光課》
北見市、大空町、小清水町、美幌町と連携し、サイクルイベントや企画ツアー、広域ルートマップの作成などを行います。 300万円
- オホーツクSEA TO SUMMITの開催《観光課》
小清水町および(株)モンベルと連携し、地域の新たなコンテンツであるカヤック、サイクリングなどを取り入れた、「オホーツクSEA TO SUMMIT」を開催します。 300万円
- 施設巡り観光バスの運行《観光課》
観光施設を巡る路線バスが通年運行となるよう、閑散期のバスを運行します。 250万円
- イベントなどへの支援《観光課・商工労働課》
 - *あばしりオホーツク夏まつり 212万円
 - *夏まつり花火大会 200万円
 - *あばしり七福神まつり 205万円
 - *さんご草まつり 54万円
 - *あばしりオホーツク流氷まつり 790万円
 - *オホーツク屋台村 18万円

商工業

【商工業】

- 融資制度の充実《商工労働課》
中小企業者等に対する円滑な金融支援を行います。
 - *一般資金貸付 6億8,057万円
 - *店舗改善資金貸付 160万円
 - *工場等進出資金貸付 250万円
 - *経営安定資金貸付 3,100万円
 - *起業化等資金貸付 1,740万円
 - *中小企業融資保証料補給補助 1,100万円
- 中小企業人材育成への支援《商工労働課》
中小企業大学校で開催される講座・研修会の受講料を助成します。 52万円
- 中小企業デジタル化推進の支援《商工労働課》 400万円
- 新中小企業伴走型DX推進の支援《商工労働課》
専門家による相談支援体制を構築し、市内事業者のDX推進に向けた取り組みを支援します。 300万円

充 エネルギー価格高騰の影響を受けた事業者への支援《商工労働課》

新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少に加え、エネルギー価格高騰の影響を受けている事業者に対し、支援金を給付します。
4,500万円

○ 空き店舗・空き地活用の支援《商工労働課》

中心市街地の空き店舗や空き地を活用して出店する者に対し、店舗改修および一定期間の家賃の一部を支援します。
324万円

充 中心市街地活性化への支援《商工労働課》

空き店舗を活用したコミュニティの場の設置、イベントの実施、FMあばしりを活用した情報発信を支援します。
948万円

新 中心市街地コワーキングスペースの利用促進への支援《商工労働課》

リモートワークなどの多様な働き方に対応した拠点として、まちづくり会社が行うコワーキングスペースの利用促進を支援します。
120万円

○ 公有地等の有効活用への取り組み《商工労働課》

網走刑務所の未利用地などの有効活用に関する取り組みを支援します。
239万円

商工業

【就労対策】

充 若者就業定着推進の取り組み《商工労働課》

市内に新規就職した若者に奨励金を給付するとともに、高校生を対象とした地元企業説明会の開催を支援します。
535万円

○ 若者技能者の人材育成と地元定着への支援《商工労働課》

社会インフラを担う若者技能者の人材育成と、地元定着に取り組む事業者を支援します。
200万円

○ 就業型移住者への助成《商工労働課》

東京圏から、市内で就業や起業を行うことを前提に移住する方に対し、移住に係る費用を助成します。
100万円

○ 建築技能者の地域定着の取り組み支援《商工労働課》 345万円

地域における建築技能者の人材確保、養成の取り組みを支援します。

○ 建築技能者の人材確保への支援《商工労働課》

網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議会が行う修学資金制度利用者を通年で雇用する事業者を支援します。
120万円

○ 女性・高齢者の就労支援《商工労働課》

女性の起業やテレワークなどに関するセミナーを開催するとともに、高齢者まで幅広く対象となる就職説明会を開催します。
60万円

産業振興

【産業振興】

○ ものづくりへの総合的支援《商工労働課》

企業などが行う新規事業・施設整備・商品開発などを総合的に支援します。
230万円

*** 事業化等スタートアップ支援事業**

新たにに取り組む事業の初期段階を支援します。

*** 新製品創出支援事業補助金**

中小企業者等が行う、新製品の創出や新たな商品開発に関する取り組みを支援します。

*** 製品パッケージ改良等サポート事業**

製品の内容やパッケージ等に関する改良に対し支援します。

*** 地場特産品付加価値向上事業**

地場特産品の付加価値を高めるために行う加工・研究・調査に係る経費の一部を支援します。

充 「おいしいまち網走」のPR《商工労働課》

市外在住者からのふるさと寄附へ特産品などの特典を贈呈することで、網走の魅力や商品をPRします。
11億7,299万円

充 地場産品市場開拓推進への支援《商工労働課》

交流都市で物産PRを行うほか、大都市圏で開催する商談会への出展補助などを行い、地場産品の販路拡大を図ります。
168万円

新 地場産品生産性向上の設備整備への支援《商工労働課》

ふるさと寄附返礼品を取り扱う事業者の生産性向上を図る設備投資を支援します。
2億円

○ 起業化への支援《商工労働課》

新たに事業を起こそうとする方へ、店舗の取得・改修に要する経費の一部を助成します。
150万円

子どもたち一人ひとりの夢を大切にしながら、明日を拓く「生きる力」を育むとともに、誰もが生涯を通じて学習、文化、芸術、スポーツに親しむことができ、スポーツや文化など地域特性を活かした様々な交流により、豊かな人間性を育むまちを目指します。

学校教育

【学校教育】

- 英語指導助手（ALT）の配置《学校教育課》
海外からの英語指導助手を招へいし、小中学校での英語授業の補助、特別活動や課外授業を通じて、英語教育の充実と国際理解教育を進めます。 976万円
- 学力向上に向けた取り組み《学校教育課》
児童生徒の学力向上に向けた取り組みを進めます。
 - *読書感想文コンクールの開催 33万円
 - *学習支援員の配置 1,759万円
 - *あばしり寺子屋の開催 6万円
 - 新*魅力あふれる授業づくりの支援 45万円
教育研究者を「学力向上推進講師」として招へいし、授業改善に向けた指導・助言を仰ぎます。
- 小中学校図書整備・推進《学校教育課》
 - *図書館司書の配置 948万円
 - *図書館図書の整備 500万円

学校教育

【学校づくり】

- 充*学校遊具の整備《学校教育課》
全小学校の遊具を更新します。 8,600万円
- 充*小中学校改修計画の策定《学校教育課》
小中学校および教職員住宅の改築や修繕の計画を策定します。 900万円
- 小中学校改修事業《学校教育課》
 - 充*東小学校および第四中学校のトイレ改修 1億4,977万円
 - 新*潮見小学校照明のLED化 3,834万円
 - 充*西小学校屋体の屋根改修 3,894万円
 - 充*南小学校屋体の煙突の改修 1,342万円
 - 充*呼人小中学校のトイレ改修 462万円
 - 充*第三中学校照明のLED化 1,700万円
 - 充*第四中学校屋上の防水改修 2,700万円
- 新*小中学校の給食費の無償化《学校教育課》
子育て世帯の経済的負担を軽減するため、給食費を無償化します。 1億3,547万円

- 充*児童生徒のカウンセリング《学校教育課》
専門的な知識を持つカウンセラーを小中学校に派遣します。 506万円
- 充*小学校特別支援教育費《学校教育課》
潮見小学校に通級指導教室を開設します。 30万円
- 充*特別支援教育支援員の配置《学校教育課》
特別な教育的支援を必要とする児童生徒の学校生活や学習活動上のサポートを行う支援員を配置します。 4,733万円
- 充*小中学校の感染症予防の支援《学校教育課》 1,395万円
- 部活動指導員の配置《学校教育課》
部活動指導員を配置し、活動の充実と教職員の負担を軽減します。 153万円
- 新*部活動のあり方検討《学校教育課》
専任職員を配置し、部活動のあり方を検討します。 355万円
- 中学校体育文化振興事業補助金《学校教育課》
中学校の体育文化活動として大会、コンクールなどに参加する経費の一部を助成します。 1,100万円
- 充*社会科副読本「あばしり」の改訂《学校教育課》 365万円
- 充*経年劣化した教員住宅の改修《学校教育課》 2,969万円
- 充*経年劣化した教員住宅の解体《学校教育課》 3,000万円
- 充*スクールバスの購入《学校教育課》
スクールバスを1台更新します。 1,200万円
- 充*置き去り防止装置の設置《学校教育課》
スクールバスに置き去り防止装置を設置します。 144万円
- 充*小中学校へのテンキー錠の設置《学校教育課》
各小中学校の職員玄関にテンキー錠を設置し、教職員の勤務体制の改善を図ります。 173万円

学校教育

【ICT教育】

- 小中学校のデジタル環境の整備《学校教育課》
児童生徒に貸与している一人一台端末を補充します。 211万円
- 充小中学校デジタル教材教具の設備《学校教育課》
デジタルドリル、Webアプリケーション、指導者用デジタル教科書などを整備します。 848万円
- 小中学校貸出用通信機器の管理《学校教育課》
臨時休業時に自宅でオンライン授業が受けられるよう、インターネット環境が整っていない児童生徒へ貸し出すモバイルルーターを常備します。 350万円
- ICT教育研修事業《学校教育課》
教職員への研修などを行います。 55万円

学校教育

【高等学校・高等教育】

- 充網走南ヶ丘高校定時制生徒の通学手段確保《学校教育課》
生徒の下校時の安全確保のため、乗合タクシーの利用料を補助します。 250万円
- 充大学給付型奨学金《学校教育課》
市民寄附を活用し、社会に貢献する活動を行うことを志す大学進学予定者に対し、給付型奨学金を支給します。 890万円
- 東京農業大学学生確保対策への支援《企画調整課》
農大と相互協力協定を締結している高校、交流都市、および市内からの入学者の経済的負担を軽減するため、入学費用の一部を支援します。 200万円
- 高大連携学生確保対策への支援《企画調整課》
東京農大と関西圏の高校が連携して行う教育プログラムを支援し、東京農大の入学者確保を図ります。 50万円
- 充学生活動への支援《企画調整課》
大学生や高校生などが行う地域の活性化や課題解決に向けた研究・研修などの活動を支援します。 150万円
- 日体大高等支援学校入学者への支援《企画調整課》
保護者の入学時の経済的負担を軽減するため、入学費用の一部を支援します。 600万円

- 日体大高等支援学校の環境整備への支援《企画調整課》
特別支援教育の充実を図るため、教材・教具、実習教育などに要する経費の一部を支援します。 300万円
- 日体大高等支援学校生徒確保への支援《企画調整課》
特別支援教育の推進を図るため、日体大高等支援学校が行う生徒確保対策に要する経費の一部を支援します。 4,600万円

社会教育

【生涯学習】

- 充自主学習グループ活動の支援（大きなかぶ応援事業）《社会教育課》
市民団体などが自主的に行う学習会や講習会の開催を支援します。 71万円
- 寿大学開設事業《社会教育課》
高齢者の生涯学習を推進するため、高齢者大学を開設します。 398万円
- 学校巡回図書整備《図書館》
学校巡回図書「クリオネ文庫」の図書を更新します。 75万円
- 電子図書の整備《図書館》
デジタル書籍を増やします。 125万円
- 充無断持出感知システムの更新《図書館》
所蔵する貴重資料の保全を図るため、無断持出感知システム機器を更新します。 235万円

社会教育

【社会教育】

- 新オホーツク・文化交流センター照明のLED化《社会教育課》
館内と舞台の照明をLED灯に更新し、舞台の調光照明操作卓を更新します。 3億5,850万円
- 充オホーツク・文化交流センターの改修《社会教育課》
館内の自動空調設備を更新します。 5,390万円
- 放課後子ども教室の取り組み《社会教育課》
小学生を対象に、放課後や週末に勉強やスポーツ・文化活動を行える場を提供します。 639万円
- 地域学校協働活動への支援《社会教育課》
小中学校の教育を地学協働で推進するため、市民ボランティアや講師を学校へ派遣します。 126万円

- 子ども夢育事業《社会教育課》
中学生を対象に、夢や人生などをテーマに著名な講師を招いて講演会を開催します。 104万円

文化

【芸術文化】

- ⑩芸術文化合宿への支援《社会教育課》
芸術文化団体や大学などが行う、市内での合宿活動や市内芸術文化関係者との交流活動を支援します。 205万円
- 各種芸術文化公演の開催《社会教育課》
市民の企画提案を受け入れながら、さまざまな芸術文化公演の鑑賞機会を提供します。 534万円

- ⑩クラシック音楽鑑賞会への支援《社会教育課》
優れたクラシック音楽家を招き、生のクラシック音楽に触れる機会を提供する活動を支援します。 150万円

- ⑩企画展の開催《美術館》
「川瀬巴水展」、「北海道書道展移動展」、「写真道展移動展」などを開催します。 429万円

- 若手アーティストの応援《美術館》
若手アーティストの作品を収集し、公共施設などに展示します。 38万円

- ⑩博物館展示物のPR動画の作成《博物館》
網走市立郷土博物館とモヨロ貝塚館の紹介動画を作成し、PRを行います。 34万円

文化

【文化財保護】

- 市史編さんの取り組み《総務防災課》
「新網走市史」の発行に向けて、資料の収集整理や執筆します。 1,338万円

- ⑩モヨロ貝塚館10周年による展示資料の充実と特別展の開催《博物館》 110万円

- ⑩モヨロ貝塚館の改修《博物館》
モヨロ貝塚館の壁面の改修と園路の補修を行います。 123万円

スポーツ

【スポーツ】

- スポーツ大会出場への支援《スポーツ課》
全道・全国・国際大会に出場するスポーツ団体・個人を支援します。 200万円

- スポーツ少年団活動の支援《スポーツ課》
市内スポーツ少年団が全道大会などへ参加する際の交通費を助成します。 300万円

- スポーツ合宿の受入《スポーツ課》 850万円

- スポーツイベント開催への支援《スポーツ課》
*オホーツク歩くスキーの集い 20万円
*ホクレン・ディスタンスチャレンジ網走大会 180万円
*各種全道大会補助(10大会) 237万円
*市民駅伝競走大会 150万円

- ⑩*高校総体ボート競技
7月27日～31日に網走湖ボート場において、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ボート競技を開催します。 3,865万円

- ⑩漕艇場の整備《スポーツ課》
公認B級の要件を満たすコースの増設や付帯設備の整備を行います。 700万円

- 「夢の教室」の開催《スポーツ課》
スポーツ選手などが「夢先生」として小学校を訪問し、講義・実技を行う教室を開催します。 228万円

- ⑩総合体育館の改修《スポーツ課》
総合体育館の第2・3体育室屋上の防水改修を行います。 1,650万円

- ⑩トレーニング器具の更新《スポーツ課》 186万円

- ⑩陸上競技場器具庫の更新《スポーツ課》 2,200万円

- ⑩スポトレのゴーカート購入《スポーツ課》 195万円

- ⑩市民健康プールの改修《スポーツ課》
市民健康プールの空調設備改修および水槽の防水塗装改修を行います。 951万円

交流

【国際交流・地域間交流】

- ⑩友好都市との交流への支援《企画調整課》
市民団体が友好都市などを訪問して行う交流活動を支援します。 60万円

- 青少年平和都市友好交流の支援《市民活動推進課》
平和の尊さや戦争の悲惨さを市民に伝えるため、中学生を友好都市の糸満市へ派遣します。 115万円

「ともに歩み、築く協働のまち」のために

網走市
総合計画
目標 5

市民の積極的な市政への参画や情報共有等を推進しながら、市民と行政の信頼関係を深め、ともに考え、ともに築くまちを目指します。
また、時代のニーズに適応した効率的、効果的で持続可能な行政運営を進めるとともに、さまざまな連携により地域課題の解決を目指します。

地域協働

【男女共同参画】

充男女共同参画プランの推進管理《企画調整課》

多様な個性を認め合い、誰もが活躍できる豊かなまちを目指すため、男女共同参画プランの取り組みを推進します。
63万円

地域協働

【市民活動】

新市民活動の活性化への取り組み《市民活動推進課》

市民活動の活性化やコミュニティの育成などに取り組む市民団体などの活動を支援します。
43万円

○花いっぱいのもちづくりの推進

《市民活動推進課》

町内会などへの花苗提供と、花の植栽セミナーを開催します。
293万円

○町内会連合会の活動支援《市民活動推進課》

町内会連合会の活動を支援し、協働のまちづくりを推進します。

- * 町内会連合会補助金 180万円
- * 町内会活動中傷害保険加入促進補助金 35万円
- * 町内会連合会活動支援補助金 30万円

○コミュニティセンター・住民センターの維持管理
《市民活動推進課》

地域住民のコミュニティ活動の拠点となるコミュニティセンター・住民センターの維持管理や改修を行います。

- * 施設修繕(ストーブの更新・修繕) 245万円
- 充* 施設改修(潮見コミセン) 2,600万円

行政運営

【行政運営】

充新庁舎の建設《新庁舎開設準備室》

新庁舎の建設と外構工事を行います。
17億6,000万円

充公開型統合GIS導入《デジタル化推進室》

市が所有する地理情報を統合し、業務の効率化を図るとともに、情報のオープンデータ化を進めます。
3,853万円

充モバイルワーク用端末整備《デジタル化推進室》

グループウェアとノートPCを整備し、モバイルワークを推進します。
593万円

充情報系システムの整備《情報政策課》

庁内ネットワーク機器を更新します。
3,116万円

充財務会計システムの更新《財政課》

財務会計システムを、インボイス制度と電子決裁に対応する機器に更新します。
25万円
総事業費3,160万円

新キャッシュレス決済の導入《会計課》

本庁舎(市民係窓口)、総合体育館、モヨロ貝塚館でキャッシュレス決済を導入します。
254万円

- ・キャッシュレス決済対応種類
クレジットカード、電子マネー、コード決済

○地方税共通納税システムの管理《税務課》

- * エルタックス運営費 291万円
 - * 地方税共通納税システム管理費 57万円
- 二次元コードを活用した電子納税対応システムの管理を行います。対象税目は、市道民税、軽自動車税種別割、固定資産税、都市計画税です。

行政運営

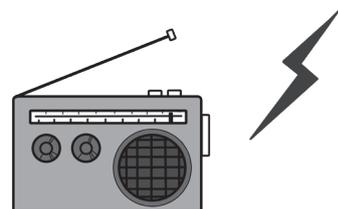
【情報】

新公式ウェブサイトのリニューアル《企画調整課》

市の魅力や必要な情報を発信する、誰もが「見やすい」「探しやすい」公式ウェブサイトを構築します。
1,320万円

○地域FM情報発信事業《企画調整課》

FMあばしり、イベントの周知や制度の紹介など市政情報を発信します。
317万円



1 「第5次網走市行政改革推進計画」の進捗状況

人口減少、少子高齢化をはじめ、新型コロナウイルス感染症の拡大による「新しい生活様式への転換」、「働き方改革」などの社会情勢の変化に対応し、安定的に行政サービスを提供するため、令和3年度から令和7年度までを計画期間とした「第5次網走市行政改革推進計画」を策定し、取り組みを進めています。

令和4年度までの計画進捗状況は、概ね計画に沿って進んでいます。

2 主な取り組みについて

1. 【事務事業の見直し及び予算執行努力】

- ◆最小の経費で最大の効果を得ることを基本に、事務事業の必要性、有効性、効率性など多角的な観点から絶えず見直し、予算執行過程においても、より一層の縮減に努めます。

2. 【多様な歳入の確保】

- ◆市税等の収納率の向上、ふるさと納税制度、企業版ふるさと納税制度の積極的な活用、市有財産の売却を促進します。
 - ・令和4年度ふるさと寄附金実績： 約21億8,000万円
 - ・令和4年度企業版ふるさと寄附金実績： 2,310万円

3. 【新しい日常に対応した行政サービスの提供】

- ◆市民サービスのデジタル化
各種申請・施設予約のオンライン化、コンビニエンスストアでの証明書の交付、書かせない・待たせない窓口やキャッシュレス決済の導入など、どこでも誰もが市民サービスを受けられる市役所を目指します。

【令和4年度の取り組み実績】

- ・市公式LINEの開設
- ・公共施設のオンライン予約を開始
- ・証明書等のコンビニ交付を開始
- ・「書かない窓口」の導入
- ◆行政運営のデジタル化
人工知能・業務自動化などの先進技術の活用、オープンデータの推進など、デジタルを活用した業務の効率化により、多様な市民ニーズに対応できる持続可能な行政運営に努めます。
 - ・業務改革の徹底
 - ・多様な働き方改革の推進
 - ・人工知能・業務自動化などの先進技術の活用
 - ・セキュリティ対策の強化
 - ・オープンデータの推進
- ◆重点的に取り組む市民サービス
事務事業の見直し、効率化を図りながら、市民サービスの充実に努めます。
 - ・子育て支援の充実と関連施設の機能強化
 - ・地域医療体制の維持・充実
 - ・地域社会のデジタル化の推進
 - ・グリーン社会の実現

3 行政改革の取り組み効果額

- ◆計画期間中の行政改革の取り組み効果額は、18億円を見込んでいます。

あばしりしみんけんしょう

網走市民憲章

しょうわ ねん がつ にちせいてい
昭和47年7月17日制定

わたしたちは、母なるオホーツクの海に抱かれ、湖と森の美しい自然にかこまれた網走の市民です。

わたしたちには、遠いむかしから風雪にたえぬいて、この地をきり拓いてきた、たくましい先人の心がうけつがれています。

わたしたちは、このまちの市民であることに、かぎりない喜びと誇りを持ち、のびゆく網走の良い市民となる願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. うみやまの深いみどりをいつまでも美しく、心豊かなまちをつくりましょう。

1. うけついだ文化にまなび、世界の人々と手をつなぎ新しいオホーツク文化のまちをつくりましょう。

1. たがいにまごころをもってつきあい、老人を大切に、子どもの夢をそだてる、しあわせなまちをつくりましょう。

1. 元気で仕事にはげみ、生きがいのあるまちをつくりましょう。

1. みんなが力をあわせ、人のいのちをだいじにする、明るく住みよいまちをつくりましょう。



市の木／かつら



市の花／えぞむらさきつばき